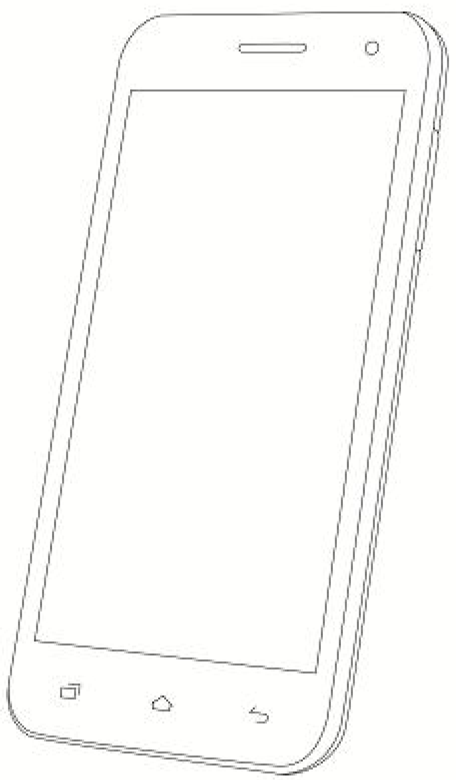
StarQ Q5001

# 取扱説明書



TJC 株式会社

## はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書では本製品の機能を説明しています。本書に掲載している製品写真、画面写真は参考用です。

## おことわり

本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

本製品は GSM、W-CDMA 方式に対応しております。電波の届かないところ、電波の弱いところでは通信機能をご使用になれません。また、電波が強いと表示されている状態であっても、通信が切れる場合もありますので、ご了承ください。
本製品はお客様がインストールされたアプリケーションなどによって、動作が不安定になったり、位置情報や本製品に保存されている情報が外部に発信されたりする可能性があります。利用されるアプリケーションや動作状況についてご確認の上ご利用ください。
お客様がご利用のアプリケーションやサービスによっては他の方法で通信中であってもパケット通信になる場合もありますので、利用されるアプリケーションやサービスの提供元にご確認ください。
市販のオプション品について弊社では動作保障をいたしませんので、あらかじめご了承ください。

## 安全にご使用いただくために

- 「安全にご使用いただくために」には、本製品をご使用になるお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

| ⚠ 危険 | ⚠ 警告 | ⚠ 注意 |
|---|---|---|
| この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。 | この表示は「人が死亡または重傷＊1を負う可能性が想定される内容」を示しています。 | この表示は「人が傷害※2を負う可能性が想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。 |
| ※1.「重傷」とは、失明 ・ けが ・ やけど（高温 ・ 低温） ・ 感電 ・ 骨折 ・ 中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。 | | |
| ※2.「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが ・ やけど（高温 ・ 低温） ・ 感電などを指します。 | | |
| ※3.「物的損害」とは、家屋 ・ 家財および家畜 ・ ペットなどにかかわる拡大損害を指します。 | | |

■図記号の説明

| 🚫 | 🚫 | ❗ |
|---|---|---|
| 行ってはいけない（禁止）内容を示しています。 | 分解してはいけない（禁止）内容を示しています。 | 必ず実行していただく（強制）内容を示しています。 |

■ご使用前のおことわり

- 地震および当社の責任以外の天災、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下でのご使用により生じた損害に関して、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記憶内容の変化 ・ 消失 ・ 事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

●お客様が簡易取扱説明書の記載内容を守られないことにより生じた損害に関して、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●本製品は梱包品を含め、改良のために予告なく変更することがあります。

## 本体、電池パック、USB ケーブルについて

⚠危険 必ず、以下の危険事項をお読みになり、正しくご使用ください。

⃠高温になる場所（火のそば、暖房器具のそばや中、炎天下の車内、直射日光の当たる場所など）や引火性ガスの発生するような場所での使用や保管、放置はしないでください。発火 ・ 破裂 ・ 故障 ・ 火災 ・ けがの原因となります。

⃠火の中に投下しないでください。発火 ・ 破裂 ・ 故障 ・ 火災 ・ けがの原因となります。

⃠電子レンジや高温容器などの中に入れないでください。発火 ・ 破裂 ・ 故障 ・ 火災の原因となります。

⃠分解 ・ 改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。

❶水やペットの尿など液体がかからない場所でご使用ください。発熱 ・ 火災 ・ 感電 ・ 回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。

❶本製品にご使用されます電池パックは付属の電池パックにしてください。

⃠釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

⚠警告 必ず、以下の警告事項をお読みになり、正しくご使用ください。

⃠落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。発熱 ・ 発火 ・ 破裂 ・ 故障 ・ 液漏れの原因となります。

⃠落下による変形や傷などの異常が見られた場合は使用しないでください。

⃠屋外で雷鳴が聞こえた時は使用しないでください。落雷 ・ 感電のおそれがあります。

⃠イヤホンマイク端子、外部接続端子をショートさせないでください。また、端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障、けがの原因となります。

⃠本製品は防水仕様ではありません。水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天 ・ 降雪中 ・ 海岸 ・ 水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には、直ちにACアダプタの電源プラグを抜いて電源をOFFにしてください。水に濡れた場合や湿気による故障は保証対象外となります。

⃠使用中、充電中に煙が出る、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら充電を中止し本体の電源をOFFにしてください。また、水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合なども使用を継続しなでください。

⃠使用中や充電中などに布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災ややけどの原因となります。

❶ペットが噛みつかないようにご注意ください。

❶市販のACアダプタに接続し充電する場合は、指定の電源、電圧を確認し、ACアダプタの説明書をよく読み、指示に従ってください。

⚠注意 必ず、以下の注意事項をお読みになり、正しくご使用ください。

⃠直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

⃠ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

⃠幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

⃠湿気の多い場所で使用しないでください。身に付けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水に濡れた場合や湿気による故障と判明した場合は保証対象外となり、修理ができません。

❗子供が使用する場合は、正しく使用しているかをご確認ください。けがなどの原因となります。

⃠お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

⃠外部から電源が供給されている状態の本体や電池パックに長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

## 本体について

⚠警告　必ず、以下の警告事項をお読みになり、正しくご使用ください。

⃠フラッシュ発光部分を人の目に近づけて発光させないでください。視力障害の原因となります。

⃠運転者に向けてフラッシュを発光させないでください。運転の妨げとなります。

⃠本体内のSIMカードスロットやmicroSDカードスロットに液体や金属片などの異物を入れないでください。火災や故障、けがの原因となります。

⃠運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、航空機内では使用しないでください。（電源をお切りください。）

❗埋め込み型心臓ペースメーカや医用電気機器の近くで使用される場合は、電波によりそれらの装置 ・ 機器に影響を与えるおそれがありますので、以下のことを守ってください。

1. 埋め込み型心臓ペースメーカを装着されている方は、電波により影響を与えるおそれがないか、医用電気機器メーカなどにご確認ください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、電源を切るように心がけてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
   - 手術中 ・ 集中治療室(ICU) ・ 冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本製品を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、本製品の電源を切ってください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に携帯電話の使用禁止 ・ 持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で埋め込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用されている場合（自宅療養など）は、電波により影響を与えるおそれがないか、個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

❗高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：ペースメーカ ・ 補聴器 ・ その他医用電子機器 ・ 火災報知器 ・ 自動ドアなど。医用電子機器を使用されている場合は、影響を与えるおそれがないか、機器メーカまたは販売者にご確認ください。）

❗スピーカーから音が出ているときは本体から耳を離してください。また、イヤホンマイクなどを本体に装着する場合は、適度なボリュームに調整してください。音量が大きすぎると事故、けがの原因となります。

❗心臓の弱い方は着信バイブレータや着信音量の設定に注意してください。

❗破損した際は、割れたガラスや本体内部が露出した部分などに手を触れないでください。破損 ・ 感電 ・ 傷害の原因となります。

⚠注意　必ず、以下の注意事項をお読みになり、正しくご使用ください。

⃠本体が破損、故障したまま使用しないでください。火災、けが、感電の原因となります。

⃠センサーをご使用される際、周囲の安全を確認し、本体をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

⃠自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与えたり、受けたりする場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

❶皮膚に異常を感じた時は直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質 ・ 体調によっては、かゆみ ・ かぶれ ・ 湿疹などを生じる場合があります。

❶ディスプレイを見る際は、明るい場所で画面からある程度の距離をとってご使用ください。

⃠ディスプレイが破損し液晶が漏れた場合は、皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。

## 電池パックについて

この製品はリチウムイオン電池を使用しております。付属の電池パックはQ5001専用です。お買い上げ時に、電池パックは充分に充電されていません。初めてご使用になる時や、長時間ご使用にならなかった時は充電してからご使用ください。

⚠危険　誤った取り扱いをすると、発熱 ・ 液漏れ ・ 破裂のおそれがあり危険です。
必ず、以下の危険事項をお読みになり、正しくご使用ください。

⃠(+)(−)端子およびもう1つある端子部分はショートさせないでください。また、金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。電池パックの発火、破裂、発熱、液漏れの原因となります。

⃠電池パックを本体に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめ、うまく取付けができない場合は無理に取付けないでください。

⃠水や海水などで濡らさないでください。電池が濡れると、発熱 ・ 破裂 ・ 発火の原因となります。誤って水などに落とした時は、使用を停止してください。濡れた電池パックを使用、充電をしないでください。

⃠破損、液漏れ、変化の著しい電池を使用しないでください。

❶内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、傷害を起こすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますので、こすらずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠警告　必ず、以下の警告事項をお読みになり、正しくご使用ください。

⃠電池パックが液漏れしたり、異臭がしたりするときは使用をやめて火気から遠ざけてください。液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

⚠注意　必ず以下の注意事項をお読みになり、正しくご使用ください。

⃠一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは回収を行っている市区町村の指示に従って処理してください。

❶充電は安定した場所で行ってください。傾いたところや、ぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。

## USB ケーブルについて

⚠警告　必ず、以下の警告事項をお読みになり、正しくご使用ください。

⃠USBケーブルが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電の原因になります。

⃠風呂場などの湿気の多いところでは使用しないでください。

⃠雷が鳴りだしたら、充電、または接続を中止してください。

⃠接続した状態で端子をショートさせないでください。また、端子に手や指など体の一部を触れさせないでください。

⃠USBケーブルの上に重い物を置かないでください。

❶抜き差しするときは必ずプラグ部分を持って無理な力を加えず、水平に真っ直ぐ確実に抜き差ししてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

⃠抜き差しするときは金属類を接触させないでください。

⃠濡れた手で触れないでください。

❶液体などが入った場合は使用を中止してください。USBケーブルについたほこりは拭き取ってください。お手入れの際はUSBケーブルを抜いて行ってください。

❶長時間使用しない場合はUSBケーブルをACアダプタやパソコンなどから抜いてください。

## 取扱上のお願い

### 本体、電池パック、USB ケーブルについて

- 無理な力がかかると、内部の基板、電池などが破損し故障の原因になりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- ご使用になる時は、曲げる、ひねる、大きな力で押しつけるなどの無理な力を加えたりしないでください。故障や破損の原因となります。取り扱いには十分にご注意ください。
- 極端な高温 ・ 低温 ・ 多湿は避けてください。
  （周辺温度5℃～35℃、湿度45％～85％の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 汚れた時は、柔らかい布で乾拭きをしてください。ベンジン ・ シンナー ・ アルコール ・ 洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 端子は乾いた綿棒などで掃除してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、故障の原因となります。また、掃除する際は電源をOFFにし、接続せずに行い、端子の破損に十分気をつけてください。

### 本体について

- ディスプレイを金属などで擦ったりひっかいたりしないでください。また、表面を強く押したり、爪やボールペンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。傷つくことがあり故障、破損の原因となります。
- 一般電話 ・ テレビ ・ ラジオなどをお使いになっている近くで本製品を使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 公共の場所でご使用になる時は、周囲の迷惑にならないようご注意ください。
- 登録されている内容は、事故や故障 ・ 修理 ・ その他取り扱いによって変化 ・ 消失する場合があります。大切な情報はmicroSDカードなどに保存してください。なお、事故や故障が原因で登録されている内容などが変化 ・ 消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ストラップなどを持って振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因となることがあります。
- 寒い部屋から急に暖かい室内に移動した時や、湿度の高い場所でご使用になった時、本体内部に水滴が付くことがあります。（結露といいます。）このような条件下での使用は故障の原因となりますので、ご注意ください。

- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- カメラを直射日光に当てないでください。
- リアカバーを外すときは必ず本体の電源をOFFにしてください。
- microSDカードの読み/書き込み中にmicroSDカードを取外したり、本体の電源をOFFにしたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- 磁気カードなどを本体に近づけないでください。カードの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 本体に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。

## 電池パックについて （電池パックは消耗品です。）

- 電池パックの使用時間は使用環境や電池パックの劣化により異なります。
- 電池パックの使用条件により寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合があります。電池パックが膨れたら、電池の寿命が近づいてきた可能性がありますので、電池パックの交換をお勧めします。
- 夏季、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や冬季の低温環境では、電池の容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 長時間ご使用にならなかった時は、ご使用の前に必ず充電してください。
- 電池パックを保管するときは性能や寿命を低下させる原因を減らすよう、電池残量が40パーセント位の状態での保管をお勧めします。

## Bluetooth と無線 LAN(Wi-Fi)について

- 本製品はBluetooth規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。変調方式はFH-SS方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。
- 無線LAN(Wi-Fi)機能を使用した通信を行う際にはセキュリティ問題の可能性をご理解の上、セキュリティの設定を行い、ご使用することを推奨します。変調方式はDS-SS/OFDM方式を採用し、与干渉距離は40m以下です。
- この無線機は2.4GHz帯を使用しております。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医用電気機器の他、他の同種無線局、免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品をご使用する前に、近くに上記無線局などが運用されていないかを確認してください。本製品と上記無線局などの間に干渉が起こった場合は、使用場所を変更するか、本製品の電源を切るなど電波干渉を避けてください。
- 本製品はすべてのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。

## 注意

- 危険ですので、改造された本体、電池、USBケーブルを使用しないでください。また、改造された本体を使用すると電波法、電気通信事業法に抵触する場合があります。
- 交通事故の原因になりますので、自動車などを運転中は使用しないでください。運転者が使用する場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。ソフトウェアの改造とみなし保証対象外になる場合があります。

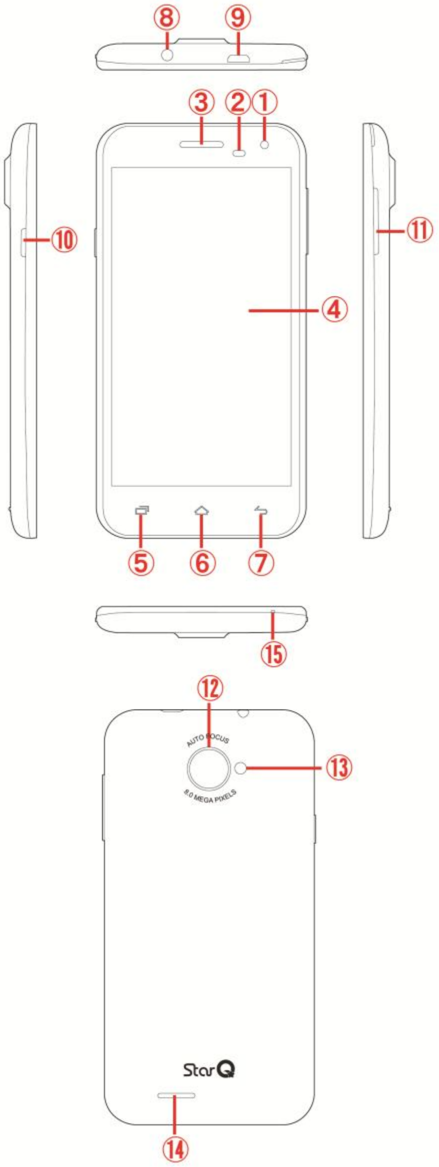
# 比吸収率(SAR)

本製品は国が定めた電波の人体に関する技術基準および電波保護の国際ガイドラインに適合しています。

## 輸出管理規制

本製品は日本輸出管理規制の適用を受ける場合があります。本製品を輸出する際は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きを行ってください。詳しくは経済産業省へお問い合わせ下さい。

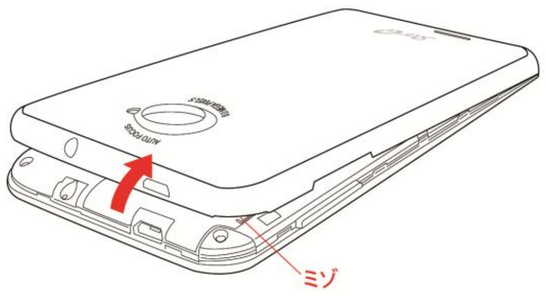
## 各部の名称と機能




| | | |
|---|---|---|
| ① | インカメラ | 静止画や動画の撮影などに使用します。 |
| ② | 近接センサー | 通話中に顔などが近づいたことを感知して、タッチパネルの誤動作を防ぎます。 |
| ③ | 受話口 | 通話相手の音声が聞こえます。 |
| ④ | ディスプレイ・タッチパネル | 本製品のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。 |
| ⑤ | ファンクション（メニュー）キー | 各画面でメニューを表示したりするときに使用します。 |
| ⑥ | ホームキー | ホーム画面に戻るときに使用します。<br>ロングタッチすると最近使用したアプリケーションの一覧が表示されます。 |
| ⑦ | リターン（バック）キー | 前の画面に戻ります。 |
| ⑧ | イヤホンマイク端子 | イヤホンマイクを接続します。 |
| ⑨ | 外部接続端子 | 付属のUSBケーブルを接続します。 |
| ⑩ | 電源キー | 電源の ON/OFF などをします。 |
| ⑪ | 音量上/下キー | 音量などを調整します。 |
| ⑫ | アウトカメラ | 静止画や動画の撮影などに使用します。 |
| ⑬ | フラッシュ | カメラ撮影時などに点灯します。 |
| ⑭ | スピーカー | 着信音などが流れます。 |
| ⑮ | 送話口（マイク） | 通話相手に自分の音声を送る時や録音などに使います。 |

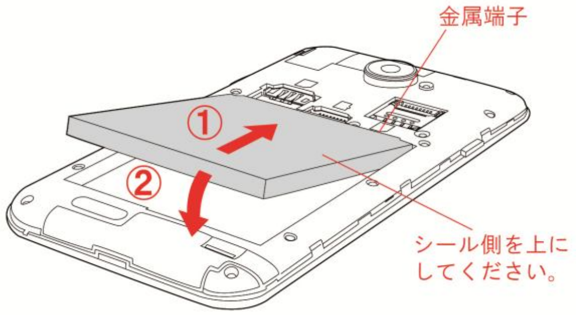
## リアカバーの取付け/取外し

- リアカバーの取付け
  リアカバーと本体を合わせてゆっくり押し込んでください。リアカバーのふちを押し、本体とリアカバーが正しく噛み合っていることを確認してください。
- リアカバーの取外し
  本体の電源が OFF であることを確認した後、本体のリアカバー左上にあるミゾからゆっくりカバーを持ち上げて外してください。

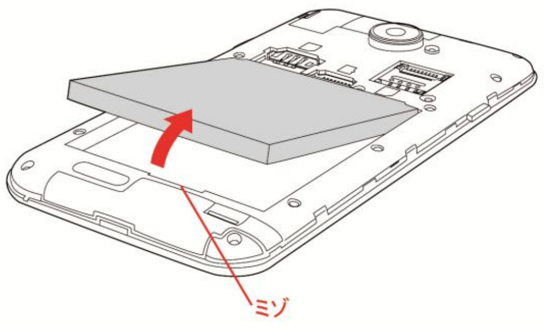



## 電池パックの取付け/取外し

- リアカバーの取付け/取外しは「リアカバーの取付け/取外し」を参照してください。
- 電池パックの取付け
  電池パックと本体の金属端子を合わせて①の方向に押し付けながら、②の方向に押し込んでください。

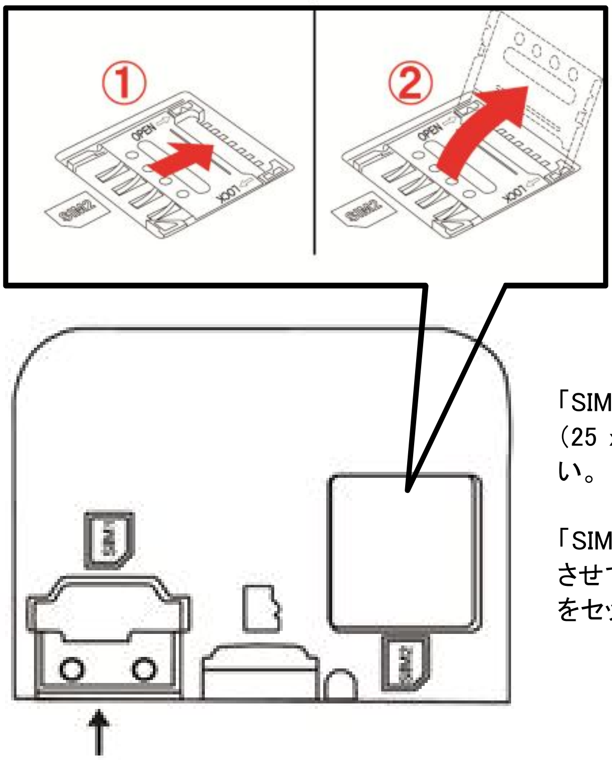



- 電池パックの取外し
- 本体のミゾの部分に指先をかけ、電池パックを矢印の方向に持ち上げて取外してください。



## SIM カードをセットする

①本体の電源が OFF であることを確認した後、「リアカバーの取付け/取外し」を参照し、リアカバーを外します。電池パックが装着されている場合、「電池パックの取付け/取外し」を参照し、電池パックを外してください。
②SIM カードを用意してください。
③SIM カードをセットするスロットは左右にあります。セットする際は SIM カードの向きにご注意ください。(IC 面が下になります。)
④電池パックを装着する場合、「電池パックの取付け/取外し」を参照し、電池パックを装着してください。「リアカバーの取付け/取外し」を参照し、リアカバーを取付けます。




「SIM1」には標準 SIM カード(25 x 15 x 0.76 mm)をゆっくりと差し込んでください。

「SIM2」にはスロットカバーを上図のようにスライドさせて開き、micro SIM カード(15 x 12 x 0.76 mm)をセットしてください。

電池パックを装着する場合、「電池パックの取付け/取外し」を参照し、電池パックを装着してください。「リアカバーの取付け/取外し」を参照し、リアカバーを取付けます。

本製品はデュアル SIM スロットですが、SIM カードを 2 枚同時にご使用になる場合のご使用可能な SIM カードの通信方式は以下の様な組み合わせになります。

| | SIM1 (標準 SIM カード)スロット | SIM2 (microSIM カード)スロット |
|---|---|---|
| 組み合わせパターン 1 | WCDMA | GSM |
| 組み合わせパターン 2 | GSM | WCDMA |
| 組み合わせパターン 3 | GSM | GSM |

*標準 SIM スロットと microSIM スロットに WCDMA の SIM カードを挿した場合は、「設定」→「その他…」→「モバイルネットワーク」→「3G service」→「Enable 3G」でご利用されたい SIM カードを選択してください。この場合は同時使用ではなく、選択された SIM カードが使用可能になります。

# 初回起動時の設定

ご購入後 SIM カードを利用して音声/データ通信、または WiFi を利用した通信を行うために設定をする必要があります。以下に初回起動時の設定手順をご紹介しますが、初回起動時でなくてもホーム画面から

を開き各設定ができます。




①初回起動前に「SIM カードをセットする」を参照し、SIM カードをセットしてください。また、充電された電池パック、リアカバーが装着されていることをご確認ください。

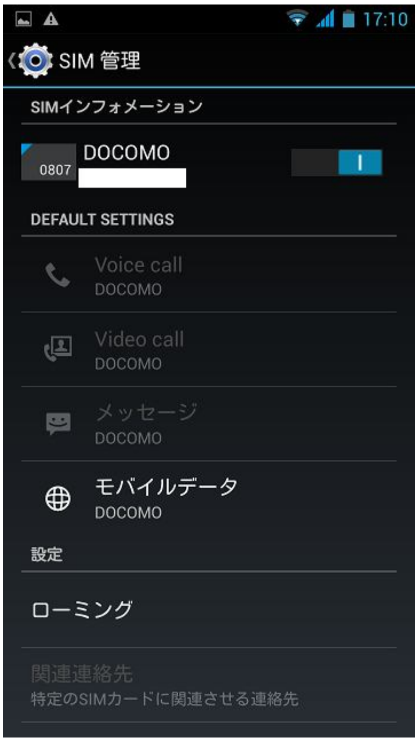
②電源キーを長押しして起動してください。

③ご使用される言語を選択し、「開始」を押してください。

④「WiFi の選択」画面で付近にある利用可能な WiFi ネットワークの一覧が表示されます。
WiFi をご利用されない場合は「スキップ」をタップしてください。ご利用される場合は一覧から該当する WiFi ネットワークをタップしてください。ネットワークがセキュリティで保護されている場合は、パスワード等の入力や編集を求めるメッセージ画面が表示されますので、入力、設定をし「接続」をタップしてください。

⑤以下、画面の指示に従って内容を確認し、入力/設定をしてください。

SIM カードを利用してデータ通信をする場合の設定




（日本国内で WCDMA の通信をご使用される時の設定を説明します。）

⑥ホーム画面が表示されましたら、設定→SIM 管理を開いてください。SIMインフォメーションの下に、ご使用される SIM カードの電話番号が表示されていることを確認してください。右横のスイッチをスライドし有効にしてください。（青色が有効です。）

⑦「モバイルデータ」をタップし、セットされた SIM カードの電話番号を選択してください。

⑧設定→その他...→モバイルネットワークを開いてください。

・Data connectionを開いてご使用される SIM カードの電話番号が選択されていることを確認してください。

・3G service→Enable 3Gを開いてご使用される SIM カードの電話番号が選択されていることを確認してください。

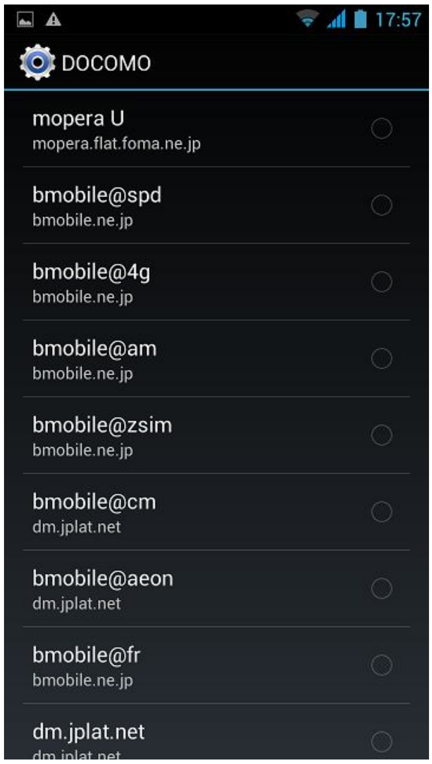
・アクセスポイント名を開いて APN の設定をします。

APN の設定

一覧から APN を選択していただくか、該当する APN がない場合は「新しい APN」として追加していただく必要があります。ご使用される SIM カードの通信事業者が提供している情報をもとに設定してください。

・一覧に該当する APN がある場合は、右側の〇をタップし APN を選択してください。
一覧に表示されている APN の名前をタップすると編集できます。

編集が終わりましたら、 →保存をタップしてください。



・一覧に該当する APN がない場合は、 →

をタップしてください。



が表示されますので設定が必要な項目の入力/選択をしてください。

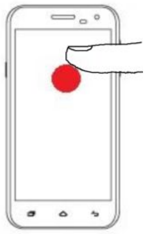
編集が終わりましたら、 →

をタップしてください。一覧に作成した APN が追加されますので、右側の〇をタップし選択してください。

- SIM カードを使用してパケット通信をされる場合の設定方法は SIM カードを提供している通信事業者にお問合せください。
- パケット通信使用によって発生する通信事業者が定める利用料金については、利用されている通信事業者にお問合せください。

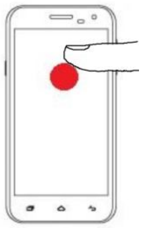
## 画面の基本的な操作方法

- タップする



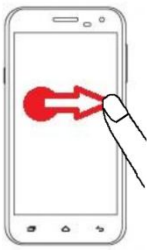
画面に一回タッチします。
項目を選択したり、アプリケーションを開いたりするときに行います。

- 長押しする



画面にタッチした指を 1 秒以上置いたままにします。

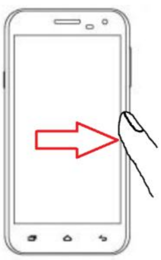
- ドラッグする



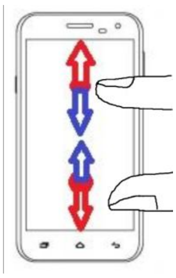
画面にタッチしたまま目的の位置までなぞり、指を離します。

- フリックする

画面にタッチして、適切な方向へ指を軽くはじきます。



- ピンチする



二本の指で画面をタッチしたまま、指を閉じたり(左図青色の動作)、開いたりします(左図赤色の動作)。

## 電源を ON/OFF する、スリープモードを解除する

- 電源を ON する
  電源キーを長押しします。はじめて電源を ON にしたときは、画面の指示に従って初期設定をします。
- 電源を OFF する
  ①電源キーを長押しします。
  ②「電源を切る」→「OK」の順にタップします。
- 設定した時間内までに操作しなかった場合、自動的に画面表示が消えてスリープモードになります。また、電源短押しでも画面の表示が消えます。画面を再度表示させるには電源キーを短押しします。
- スリープモードになるまでの時間の設定は
  ①ホーム画面から

→

→スリープをタップします。
  ②スリープモードになるまでの時間をタップしてください。

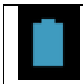
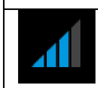
## ホーム画面

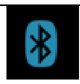
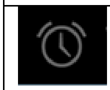
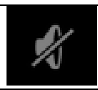
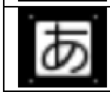
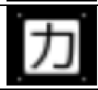
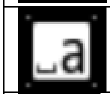
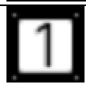
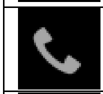
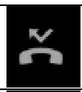
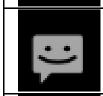
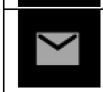
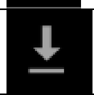
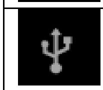
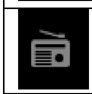
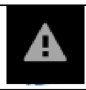
- お買い上げいただいた時のデフォルトのホーム画面について以下に説明します。




①ステータスバー: 通知やアイコン等が表示されます。
②表示画面位置: 現在表示されている画面の位置を示します。
③ドック: 使用頻度が高いアプリケーションを表示しています。

- ステータスバーの主なアイコン

| | | | |
|---|---|---|---|
|  | 電池残量レベル |  | 充電中 |
|  | 電波のレベル |  | データ通信中 |

| | | | |
|---|---|---|---|
|  | 機内モード ON |  | Bluetooth 接続中 |
|  | WiFi データ通信中 |  | WiFi 接続中 |
|  | アラーム ON | | |
|  | バイブレーションのみ ON |  | サイレント ON |
|  | ひらがな入力 |  | カタカナ入力 |
|  | 半角英字入力 |  | 数字、記号入力 |
|  | 入力方法の選択 | | |
|  | 着信 |  | 不在着信 |
|  | 新着メッセージ |  | 新着 Gmail メッセージ |
|  | 新着メール |  | ダウンロード/インストール中 |
|  | USB で PC に接続中 |  | ヘッドセット接続 |
|  | FM ラジオ ON |  | システム警告（「通知パネル」をご参照下さい） |

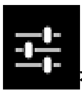
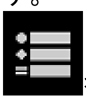
● 通知パネル
①ステータスバーを下にフリックします。

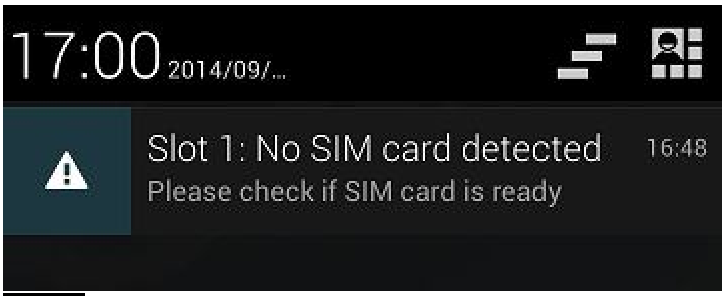
②「クイック設定」が表示されます。

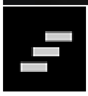


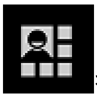

ホーム画面から

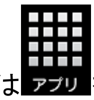
を開いて設定を変更しなくても、「クイック設定」に表示されたアイコンをタップすることで、該当する機能の設定を表示/変更することができます。

をタップすると「設定」画面が表示されます。
をタップすると「通知パネル」が表示されます。ステータスバーの左側に表示されたアイコンの詳細を確認することができます。表示されている詳細文章をタップすると該当するアプリケーション/設定画面が開きます。




をタップすると全ての通知が削除されます。

をタップすると「クイック設定」が表示されます。

- アプリケーションを開く
ホーム画面に表示されているアプリケーションのアイコンをタップすると該当するアプリケーションが開きます。その他のアプリケーションを開くには

をタップし、「アプリ一覧」を表示し、画面に表示されているアプリケーションのアイコンをタップします。

- アプリケーションの切り替え
別のアプリケーションを開くにはをタップし、ホーム画面に戻った後、「アプリケーションを開く」を参照し、別のアプリケーションを開きます。

- アプリケーションの履歴表示
を長押しすると、最近使用したアプリケーションのリストを表示します。
  - 表示されたアプリケーションをタップすると、アプリケーションが開きます。
  - 表示されたアプリケーションを左/右にフリックすると最近使用したアプリケーションのリスト表示から削除できます。

## 表示のカスタマイズ

### シーンの変更

ホーム画面から

→

→

をタップし、

を開きます。

一覧に表示されたシーンを選択し、

をタップします。

### 壁紙の変更

ホーム画面から

→

→

をタップし、

を開きます。
設定したい画像/動画データを選択し、
設定します。



ホーム画面のウィジェットとアプリケーションアイコンの編集

・ホーム画面にウィジェットを追加する

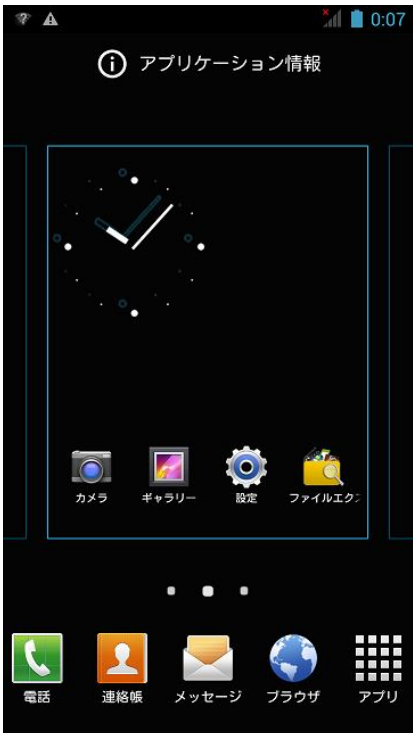
①ホーム画面から

をタップした後、ウィジェット一覧が表示するまで画面を右から左へフリックします。

②追加したいウィジェットを長押しします。

③ウィジェットを長押しするとホーム画面のレイアウトが表示されますので、ウィジェットを置きたいホーム画面の場所までドラッグします。




*同様の操作でアプリ一覧(ホーム画面から

をタップ)に表示されているアプリケーションアイコンをホーム画面に追加できます。

・ホーム画面のウィジェットを削除する

①ホーム画面にあるウィジェットを長押しします。

②画面上側に表示された

までウィジェットをドラッグします。




*同様の操作でホーム画面に表示されているアプリケーションアイコンを削除できます。この操作はホーム画面に表示されているアプリケーションアイコンを削除するもので、アプリケーション自体はアンインストールされません。

・ホーム画面のウィジェット/アプリケーションアイコンを移動する
①ホーム画面上で移動したいウィジェット/アプリケーションアイコンを長押しします。
②移動したい場所までドラッグします。

ホーム画面のフォルダの編集

・ホーム画面上にフォルダを作成する
ホーム画面に作成したアプリケーションアイコンが複数ある場合、アプリケーションアイコンを長押しし、同じフォルダに入れたいアプリケーションアイコンの上にドラッグします。

・フォルダ名の変更
①名前を変更したいホーム画面のフォルダをタップします。
②フォルダ名をタップし、名前を変更します。

・フォルダに追加する
追加したいホーム画面のアプリケーションアイコンを長押しし、ホーム画面のフォルダの上にドラッグします。

・フォルダからアプリケーションアイコンを削除する
①ホーム画面のフォルダをタップし、フォルダ内のアプリケーションアイコンを表示させます。
②アプリケーションアイコンを長押しし、✕ 削除までドラッグします。
フォルダは2つ以上のアイテムが含まれている必要があります。2つ以上含まれていない場合は、自動的にフォルダは削除されアイテムがホーム画面に表示されます。

画面のロック
- 設定した時間内までに操作しなかった場合、自動的に画面表示が消えてスリープモードになります。また、電源短押しでも画面の表示が消えます。画面を再度表示させるには電源キーを短押しします。
- 画面ロックの設定をしていると画面を再度表示させた時に画面ロックの解除をする必要があります。

①ホーム画面から 設定 → セキュリティ → 画面のロック をタップし「画面ロックを選択」を表示します。




・なし：画面ロックなし
・スライド：ロック画面が表示されたら、南京錠のアイコンを右にドラッグします。
・音声アンロック：画面の指示に従って音声を登録します。ロック画面が表示されたら、登録した音声を発して解除します。
パターン：画面の指示に従ってパターンを登録します。ロック画面が表示されたら、登録したパターンを入力して解除します。
PIN：画面の指示に従って PIN を登録します。ロック画面が表示されたら、登録した PIN を入力して解除します。
パスワード：画面の指示に従ってパスワードを登録します。ロック画面が表示されたら、登録したパスワードを入力して解除します。
ロック画面解除時に PIN を 5 回以上間違えたら 30 秒間は画面が反応しなくなります。

# キーボードと入力方法




入力方法の設定

①ホーム画面から→をタップします。
②「キーボードと入力方法」下に表示されている「デフォルト」をタップし、デフォルトの入力方法を選択します。

FSKAREN キーボードの説明
お買い上げ時はデフォルトの入力が「FSKAREN for TJC」に設定されています。

①ホーム画面から→をタップします。

②「FSKAREN for TJC」の横に表示されているをタップします。
・「FSKAREN の学習リセット」をタップすると学習内容が消去されます。
・「FSKAREN の設定リセット」をタップすると設定が初期化されます。




①入力する文字の種類は、キーボード上部のタブから選びます。
②よく使う機能を厳選してキーに割り当てました。
③ひらがなのみを大きく表示することで見やすさを向上させました。

「FSKAREN」は入力方式を選べます。








■ テンキー

入力方法は、

・フリック入力 ・トグル入力 ・2タッチ入力

から選択できます。

■ QWERTY

フリック操作により、キーボードを切り替えずに大文字、数字、記号が入力できます。

■ 50 音入力

誰でも迷わず入力できる 50 音キーボードを搭載しました。

ケータイやパソコンに不慣れな人でもカンタンに入力できます。

## 電話

電話機能を使用する場合、初めに音声対応の SIM カードをセットする必要があります。「SIM カードをセットする」、「SIM カードを利用してデータ通信をする場合の設定」等をご参照ください。

### 発信

・電話番号を入力し発信する

①ホーム画面から

をタップし、

画面を表示させます。

②表示されたダイヤルキーパッドで電話番号を入力しをタップして発信します。




・「連絡先」から発信する

①ホーム画面から

をタップします。

②一覧から連絡先をタップし、表示された電話番号をタップすると発信します。

### 着信

・を右にドラッグすると応答できます。

・を左にドラッグすると拒否できます。

・「通話を拒否し、テキストメッセージを送信」を上にフリックし、メッセージを選び、「送信」をタップすると、通話を拒否し、メッセージを SMS で送信します。

・既存のテキストメッセージを編集する

ホーム画面から

をタップし、

画面を表示させた後、→

→

→

をタップし、「クイック返信の編集」を表示させます。メッセージをタップすると編集できます。

通話中の画面の説明




①通話中着信を設定されている場合、通話を保留にし、かかって来た電話に出ます。
(利用されている通信事業者が提供するサービス内容によって上記設定/操作ができない場合があります。詳しくは利用されている通信事業者にお問合せください。)

②三者通話の設定をされている場合、通話者を追加できます。
(利用されている通信事業者が提供するサービス内容によって上記設定/操作ができない場合があります。詳しくは利用されている通信事業者にお問合せください。)

③ダイヤルキーが表示されます。

④通話を終了します。

⑤音声が出る方法を切り替えます。

⑥ミュートの切り替えができます。

⑦Bluetooth イヤホンで通話している時緑色になります。

電話の設定

ホーム画面から

をタップし、

画面を表示させ、をタップした後、以下の項目を選択すると色々な設定ができます。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| スピードダイヤル | | | | スピードダイヤルの設定ができます。<br>「スピードダイヤル 1」で留守番電話サービスへの発信が割り当てられています。<br>スピードダイヤルの設定完了後、電話のダイヤル画面で割り当てた数字を長押しすると登録された番号へ発信します。 |
| グループ | | | | 連絡帳が表示されます。 |
| 設定 | 音声電話<br>音声電話関連設定 | Voice mail | | 留守番電話サービスの電話番号等を設定できます。 |
| | | その他の設定 | 発信者番号 | 相手先に電話番号を通知するかの設定ができます。 |
| | | | 通話中着信 | 割込電話の可否の設定ができます。 |
| | その他の設定 | 発信番号制限 | 発信番号制限を ON にする | 発信番号制限の機能の設定をします。 |
| | | | PIN2 を変更 | 発信番号制限の設定を変更する為に入力する PIN を変更できます。 |
| | | | 発信番号制限リスト | 保存されているリストが表示されます。 |
| | | Minute reminder | | 通話中に 50 秒おきにリマインダーでお知らせするかの設定ができます。 |
| | | クイック返信 | | 「クイック返信」の編集ができます。 |
| | | TTY モード | | テレタイプの設定ができます。 |
| | | International dialing assist | | 国際ダイヤルアシストをするかの設定ができます。 |

*利用されている通信事業者が提供するサービス内容によって上記設定/操作ができない場合があります。詳しくは利用されている通信事業者にお問合せください。

## 連絡帳

### 連絡先の作成




①ホーム画面からをタップし、画面を表示させた後をタップします。

②連絡先の名前、電話番号、その他情報を入力します。

別のフィールドを追加をタップして項目を追加できます。

③をタップして連絡先を保存します。

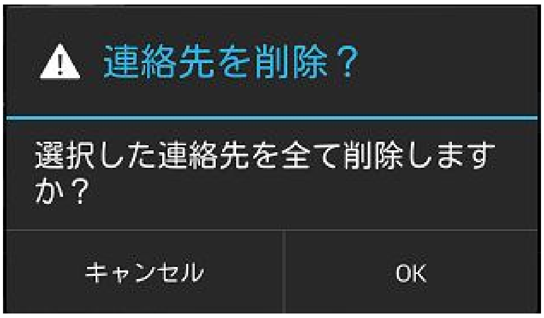
### 連絡先の削除

①ホーム画面からをタップし、画面を表示させます。

②  をタップした後、連絡先を削除をタップします。

③削除する連絡先を選びOKをタップします。

④確認メッセージが表示されたらOKをタップします。



連絡先の検索

①ホーム画面から 連絡帳 をタップし、すべての連絡 画面を表示させます。

② 連絡先を検索 をタップして、連絡先の名前またはよみがなの最初の文字から入力します。

③入力した文字に対応した連絡先がソートされます。

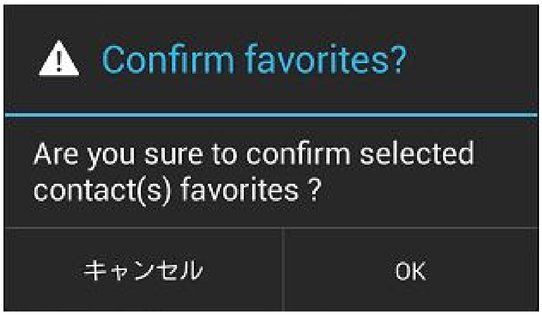
連絡先の「お気に入り」を作成

①ホーム画面から 連絡帳 をタップし、お気に入り 画面を表示させます。

② をタップした後、Add to favorites をタップします。

③連絡帳に登録されている連絡先から、お気に入りに追加する連絡先を選び OK をタップします。

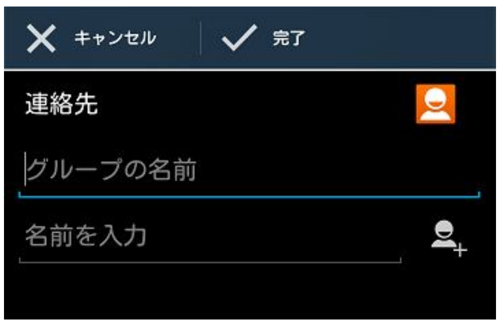
④確認メッセージが表示されたら OK をタップします。

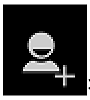



連絡先の「グループ」を作成

①ホーム画面から 連絡帳 をタップし、グループ 画面を表示させます。

② をタップした後、グループを追加 をタップします。



③グループの名前を入力し、をタップしてグループに追加したい連絡先を選び、

をタップします。

④

をタップしてグループを保存します。

連絡先のインポート/エクスポート

本製品は vCard(.vcf)に対応しております。製品の紛失、故障等で連絡先データをなくさないようmicroSD カード等に連絡先を保存することをお勧めします。

・連絡先をインポートする

①ホーム画面から

をタップし、

画面を表示させます。

②  をタップした後、

をタップします。

③インポートしたい vCard の場所を選択し、

をタップします。

④

(インポート先)を選択し、

をタップします。







⑤インポート元にvCardファイルが複数ある場合、メッセージが表示されます。メッセージの指示に従ってインポートしてください。

・連絡先をエクスポートする

①ホーム画面から

をタップし、

画面を表示させます。

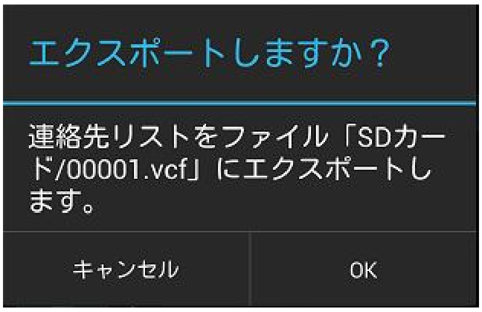
② をタップした後、インポート/エクスポートをタップします。

③連絡先を選択し、次へをタップします。

④エクスポート先を選択し、次へをタップします。

⑤エクスポートしたい連絡先を選び、OKをタップします。

⑥確認メッセージが表示されたらOKをタップします。




連絡先を共有する

①ホーム画面から連絡帳をタップし、すべての連絡先画面を表示させます。

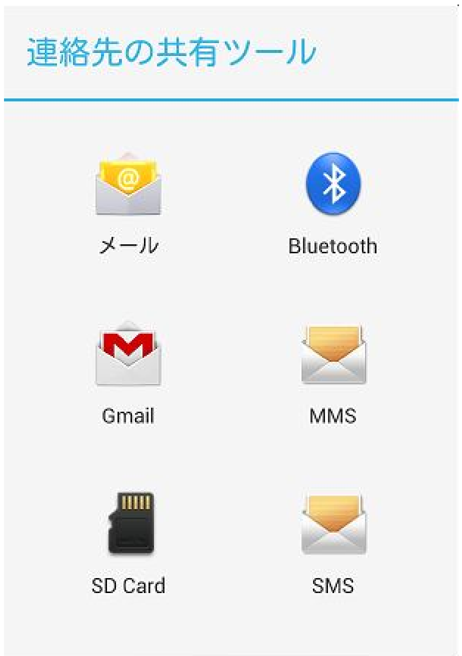
② をタップした後、

表示可能な連絡先を共有をタップします。

③連絡先を選びOKをタップします。

④共有ツールを選択します。

⑤共有ツールを「SD card」と選んだ場合、「本体」にvCard ファイルとして保存されます。「SD card」以外を選んだ場合、選択した方法を用いて共有されます。



## メッセージ

SMS、MMS の送受信等の操作方法を説明します。

使用されている SIM カードの SMS、MMS のご利用の可否/設定方法は通信事業者にご確認ください。「SIM カードを利用してデータ通信をする場合の設定」、「APN の設定」を参照し、設定してください。

### メッセージの送信

①ホーム画面から メッセージ をタップし、メッセージスレッドのリストを表示します。

② をタップします。




③ To をタップします。SMS を作成する場合は電話番号を入力します。MMS を作成する場合は MMS のアドレスを入力します。連絡帳に登録してある場合、 をタップして連絡先を選択し、 OK をタップします。

④ Type text message をタップして、メッセージを入力します。

⑤ をタップして送信します。

### メッセージの返信

①ホーム画面から メッセージ をタップし、メッセージスレッドのリストを表示します。

②該当するメッセージスレッドをタップします。

③ Type text message をタップして、メッセージを入力します。

④ をタップして送信します。

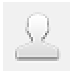
メッセージの転送

①ホーム画面から

をタップし、メッセージスレッドのリストを表示します。

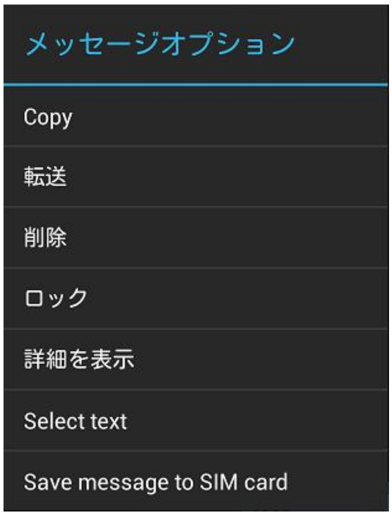
②該当するメッセージスレッドをタップします。

③転送したいメッセージを長押しし、表示されたメッセージオプションから 転送 をタップします。

④ To をタップします。SMS を作成する場合は電話番号を入力します。MMS を作成する場合は MMS のアドレスを入力します。連絡帳に登録してある場合、をタップして連絡先を選択し、 OK をタップします。

⑤ Type text message をタップして、メッセージを入力します。

⑥  をタップして送信します。




メッセージの削除

①ホーム画面から

をタップし、メッセージスレッドのリストを表示します。

②該当するメッセージスレッドをタップします。

③削除したいメッセージを長押しし、表示されたメッセージオプションから 削除 をタップします。

④確認メッセージが表示されたら 削除 をタップします。

メッセージスレッドの削除

①ホーム画面から

をタップし、メッセージスレッドのリストを表示します。

②削除したいメッセージスレッドを長押しします。

③をタップします。

④確認メッセージが表示されたら 削除 をタップします。

メッセージの設定

ホーム画面からをタップし、 → 設定 をタップした後以下の項目を選択すると色々な設定ができます。

| | | |
|---|---|---|
| SMS | 受取確認通知 | 送信したメッセージの受取確認を要求するかが設定できます。 |
| | SIM カードのメッセージ | SIM カードに保存してあるメッセージを表示します。 |
| | テンプレート編集 | テンプレートを追加/削除/編集できます。 |
| | SMS サービスセンター | SMS サービスセンターの番号を編集します。 |
| | SMS ストレージ保存場所 | SMS の保存場所を設定できます。 |
| | SMS signature | SMS に署名をするかの設定ができます。 |
| | SMS 署名を編集 | SMS 署名を編集します。 |
| MMS | グループメッセージング | 宛先が複数ある時 MMS を使用して 1 通のメッセージとして送信するかの設定ができます。 |
| | 受取確認通知 | 送信したメッセージの受取確認を要求するかが設定できます。 |
| | 自動で取得 | メッセージを自動的に取得するかが設定できます。 |
| | ローミング時に自動取得 | ローミング中にメッセージを自動的に取得するかが設定できます。 |
| | Creation Mode | 作成したメッセージが Core MM Content Mode に準拠していない時の動作を設定できます。 |
| | Size Limit | 制限サイズを設定できます。 |
| | 優先度 | 重要度を設定できます。 |
| 通知 | 通知 | メッセージを受信した時ステータスバーで通知するかの設定ができます。 |
| | Mute | ミュートにする時間を設定できます。 |
| | 着信音を選択 | メッセージ受信のお知らせ音を選択できます。 |
| | Popup notification | プッシュ通知をポップアップダイアログで表示す |

| | | |
|---|---|---|
| | | るかの設定ができます。 |
| 一般 | チャット背景 | メッセージスレッド内の背景を設定できます。 |
| | フォントサイズ | メッセージのフォントの大きさを設定できます。 |
| | メールアドレスを表示 | 宛先入力の時に連絡帳に登録されているメールアドレスの先頭の文字からソートできるようにするかの設定ができます。 |
| | 古いメッセージを削除 | 上限に達した時に古いメッセージを削除するかが設定できます。 |
| | テキストメッセージの制限件数 | メッセージスレッドごとの SMS 保存件数を設定できます。 |
| | マルチメディアメッセージの制限件数 | メッセージスレッドごとの MMS 保存件数を設定できます。 |

*利用されている通信事業者が提供するサービス内容によって上記設定/操作ができない場合があります。詳しくは利用されている通信事業者にお問合せください。

## メール

既存の E メールアドレスを使用して E メールの送受信ができます。設定に必要な詳細は E メールのプロバイダにお問い合わせください。

POP3/IMAP メールアカウントの設定

①ホーム画面から アプリ をタップした後、 メール をタップします。

②既存の E メールのアドレスとパスワードを入力して、 次へ をタップします。

③画面上の説明に従って設定をし、 次へ をタップします。

Exchange メールアカウントの設定

①ホーム画面から アプリ をタップした後、 メール をタップします。

②既存の E メールのアドレスとパスワードを入力して、 手動セットアップ をタップします。

③ Exchange をタップします。

④画面上の説明に従って設定をし、 次へ をタップします。

メールの送信

①ホーム画面からをタップした後、をタップします。

②をタップしてメール作成を表示させます。

③受信者のメールアドレス、件名、メッセージを入力します。ファイルを添付する場合は  → ファイルを添付をタップします。添付するファイルの種類をタップした後、該当するファイルをタップします。その他、 をタップすると以下の操作ができます。

・Cc/Bcc を追加
・下書きを保存：「下書き」フォルダに保存されます。
・破棄：削除されます。
・クイック返信をする：クイック返信にある文章を挿入できます。クイック返信に文章を追加する方法は「メール設定」をご参照ください。
・設定：メール設定画面が開きます。

④をタップして送信します。




アイコン/操作説明

| | |
|---|---|
|  | タップするとメール作成画面が表示されます。 |
|  | タップすると検索バーが表示されます。 |
|  | タップするとフォルダ一覧が表示されます。 |

| | |
|---|---|
|  | タップすると手動で同期します。 |

メールの設定

ホーム画面からをタップした後、をタップし、 → をタップした後、以下の項目を選択すると色々な設定ができます。

| | | |
|---|---|---|
| 全般 | 自動表示 | メールを削除した後、表示する画面を設定できます。 |
| | メッセージの文字サイズ | 表示するメールの文字サイズを設定できます。 |
| | 全員に返信 | メールを返信する際に毎回「全員に返信」をするかの設定ができます。 |
| | 画像の表示を確認 | メールの画像を非表示にします。 |
| | BCC で宛先に自分を追加 | BCC に自分のアドレスを追加するかの設定ができます。 |
| | Auto download remaining | スクロールした時自動的にダウンロードするかが設定できます。 |
| | Ask before deleting | 削除する時確認メッセージを表示させるかの設定ができます。 |
| | Clear cache automatically | 自動的にキャッシュを削除するかの設定ができます。 |
| | VIP members | VIP member の設定ができます。 |
| | VIP notifications | VIP member のメールを受信した時にステータスバーに通知するかの設定ができます。 |
| | 着信音 | メール受信のお知らせ音を選択できます。 |
| | Vibrate | VIP member のメールを受信した時にバイブするかの設定が |

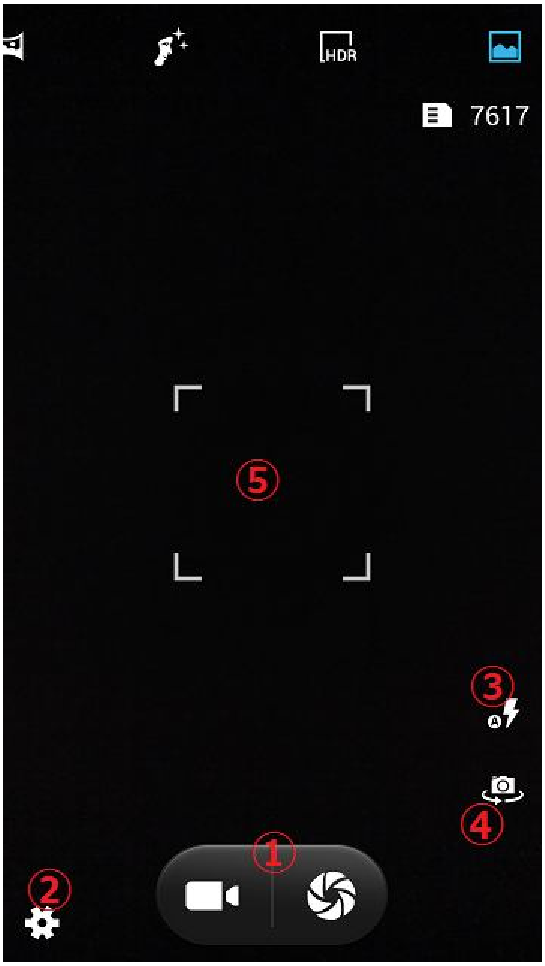
| | | |
|---|---|---|
| | | できます。 |
| アカウント名 | アカウント名 | アカウント名を表示します。 |
| | 名前 | メールに表示される名前を表示します。 |
| | 署名 | 署名を編集できます。 |
| | クイック返信 | クイック返信を編集できます。 |
| | 優先アカウントにする | アカウントが複数ある時、優先アカウントにするかが設定できます。 |
| | 受信トレイの確認頻度 | 自動的にアカウントの受信トレイを確認する頻度を設定できます。 |
| | メールを同期する | このアカウントのメールを同期するかの設定ができます。 |
| | 添付ファイルのダウンロード | WiFi 接続時に添付ファイルを自動的にダウンロードするかの設定ができます。 |
| | メール着信通知 | メールの受信をステータスバーで通知するかの設定ができます。 |
| | 着信音を選択 | メール受信のお知らせ音を選択できます。 |
| | バイブレーション | メールを受信した時にバイブするかの設定ができます。 |
| | サーバー設定 | 受信、送信サーバーの設定ができます。 |
| | アカウントを削除 | アカウントを削除できます。 |

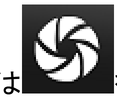
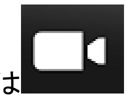
## カメラ

ホーム画面から

をタップし、カメラアプリを開きます。

カメラ画面の説明




①写真を撮影する時はをタップしてください。ビデオを撮影する時はをタップしてください。

②タップすると設定画面が表示されます。

③フラッシュの設定ができます。(強制/自動/無し)

④アウトカメラ/インカメラの切り替えができます。

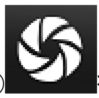
⑤ビューファインダーをタップして焦点を合わせます。ピンチするとズームができます。

写真の撮影

①ホーム画面から

をタップします。

②「カメラ画面の説明」、「設定」を参照し設定します。

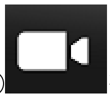
③をタップします。

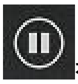
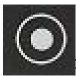
ビデオの撮影

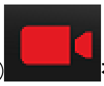
①ホーム画面から

をタップします。

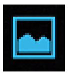
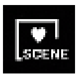
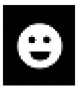
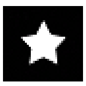
②「カメラ画面の説明」、「設定」を参照し設定します。

③をタップしてビデオ撮影を開始します。

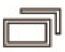
をタップすると一時停止します。をタップすると撮影を再開します。

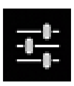
④をタップしてビデオ撮影を終了します。

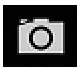
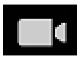
カメラ画面のアイコンの説明

| | |
|---|---|
|  | ノーマルモードに切り替わります。 |
|  | HDR モードに切り替わります。 |
|  | 美肌モードに切り替わります。 |
|  | パノラマモードに切り替わります。 |
|  | マルチアングルビューモードに切り替わります。 |
|  | 撮影モードの自動設定に切り替わります。 |
|  | 笑顔識別モードに切り替わります。 |
|  | ベストショットモードに切り替わります。 |
|  | 露出補正モードに切り替わります。 |

カメラの設定

カメラ/ビデオ撮影画面で  をタップすると設定画面が表示されます。

| | | |
|---|---|---|
|  | GPS 位置情報 | 有効/無効 |
| | 露出 | 0/ +1/ +2/ +3 |
| | カラーエフェクト | ノーマル/ モノクロ/ セピア/ ネガ/ アクア/ 黒基調/ 白基調 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 撮影モード | オート/ 夜景/ 夕焼け/ パーティー/ ポートレート/ ランドスケープ/ 夜間ポートレート/ シアター/ ビーチ/ スノー/ フォトスタジオ/ 花火/ スポーツ/ キャンドルライト | |
| | ホワイトバランス | オート/ 白熱灯/ 昼光/ 蛍光灯/ 曇り/ たそがれ/ 日陰/ 暖色蛍光灯 | |
| | イメージ設定 | シャープネス | Low/ Medium/ High |
| | | 色相 | Low/ Medium/ High |
| | | 彩度 | Low/ Medium/ High |
| | | 明るさ | Low/ Medium/ High |
| | | コントラスト | Low/ Medium/ High |
| | ちらつき防止 | Auto/ Off/ 50Hz/ 60Hz | |
|  | ゼロシャッター遅延 | 有効/無効 | |
| | 音声キャプチャー | 有効/無効 | |
| | 顔検出 | 有効/無効 | |
| | セルフタイマー | Off/ 2 秒/ 10 秒 | |
| | キャプチャーナンバー | 40 shots/ 99 shots | |
| | Preview size | Full screen/ Standard (4:3) | |
| | ISO | Auto/ 100/ 200/ 400 | |
| | 美肌効果 | シワ除去 | Low/ Medium/ High |
| | | 美白 | Low/ Medium/ High |
| | | シャープ | Low/ Medium/ High |
|  | 手ぶれ防止 | 有効/無効 | |
| | マイクロフォン | 有効/無効 | |
| | 音声モード | 静音/ ノーマル | |
| | 低速度撮影の間隔 | OFF/ 1 秒/ 1.5 秒/ 2 秒/ 2.5 秒/ 3 秒/ 5 秒/ 10 秒 | |
| | 効果 | なし/ 宇宙空間/ 夕焼け/ あなたの動画 | |
| | 動画の画質 | Low/ Medium/ High/ Fine | |

*モードや他の設定によって設定できない項目があります。

## ギャラリー

画像の表示/ビデオの再生

①ホーム画面から

をタップし、ギャラリーを開きます。

②表示するアルバムをタップします。

③写真/ビデオをタップして表示します。ビデオを再生する時はをタップしてください。

写真の編集

①ホーム画面から

をタップし、ギャラリーを開きます。

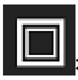
②表示するアルバムをタップします。

③写真をタップし、表示させます。

④  →

をタップすると以下の操作ができます。

・を選択するとフィルターを変更できます。

・を選択するとフレームを変更できます。

・を選択するとトリミング、回転等の編集ができます。

・を選択すると写真を明るくしたり暗くしたりできます。

⑤

をタップして編集を保存します。

写真/ビデオの削除

①ホーム画面から

をタップし、ギャラリーを開きます。

②表示するアルバムをタップします。

③写真/ビデオをタップして表示します。

④  →

をタップします。

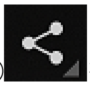
⑤確認メッセージが表示されたら OK をタップしてください。

写真/ビデオの共有

①ホーム画面からをタップし、ギャラリーを開きます。

②表示するアルバムをタップします。

③写真/ビデオをタップして表示します。

④をタップします。

⑤選択した方法で共有します。

写真を登録する

・壁紙として登録します。

①ホーム画面からをタップし、ギャラリーを開きます。

②表示するアルバムをタップします。

③写真をタップして表示します。

④→をタップします。

⑤をタップします。

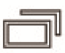
⑥トリミングをした後、をタップします。

・連絡先として登録します。

①ホーム画面からをタップし、ギャラリーを開きます。

②表示するアルバムをタップします。

③写真をタップして表示します。

④→をタップします。

⑤をタップします。

⑥写真を登録したい連絡先を選択します。

⑦トリミングをした後、

をタップします。

## 音楽

曲の追加

本製品に音楽ファイルを追加するには以下の方法があります。

・USB、Bluetooth、WiFi 接続を利用して、コピーする。

・ウェブからダウンロードする。

曲の再生

①ホーム画面から

をタップした後

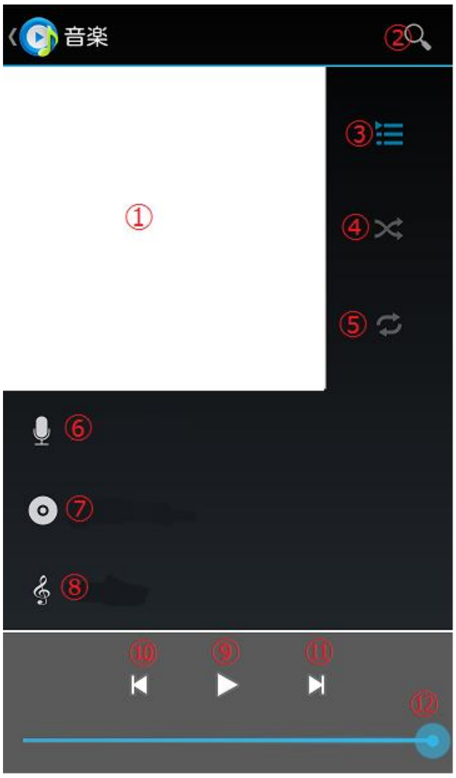
をタップして開きます。

②カテゴリを選択します。

・以下の 4 通りの方法で曲を表示できます。




③再生したい曲をタップします。




①音楽ファイルのジャケット画像を表示します。

②タップすると音楽を検索します。

③タップすると現在のプレイリストを表示します。

④タップするとシャッフルを有効/無効にします。

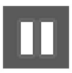
⑤タップすると曲の繰り返しを有効/無効にします。繰り返し方法はタップすると「全曲繰り返し」と「現在の曲の繰り返し」に変更できます。

⑥アーティスト

⑦アルバム名

⑧曲名(タイトル)

⑨:タップすると再生します。

:タップすると一時停止します。

⑩タップすると前の曲へ戻ります。長押しすると早戻しし

ます。
⑪タップすると次の曲へスキップします。長押しすると早送りします。
⑫スライダーをドラッグして再生を制御します。
音量を変更するには製品側面の音量上/下キーを押します。
曲を停止せずに他の画面やアプリケーションを開くとアプリケーションによっては曲の再生が続きます。
「音楽」アプリケーションでサポートされていない形式のファイルは再生できません。

プレイリストの作成

①ホーム画面からをタップした後をタップして開きます。
②カテゴリを選択します。
・以下の 4 通りの方法で曲を表示できます。




③曲を長押しして プレイリストに追加 をタップします。
⑤「プレイリストに追加」のメッセージが出ますので、「新規」をタップします。
⑥プレイリスト名を入力し、「保存」をタップします。
既存のプレイリストに曲を追加する場合は⑤「プレイリストに追加」のメッセージ下の該当プレイリストをタップしてください。

プレイリストの削除

①ホーム画面からをタップした後をタップして開きます。
②を選択します。
③削除したいプレイリストを長押し、「削除」をタップします。

着信音に設定する

①ホーム画面からをタップした後をタップして開きます。

②カテゴリを選択します。

・以下の 4 通りの方法で曲を表示できます。




③曲を長押ししてをタップします。

## ブラウザ

このアプリケーションを使用すると、インターネットを閲覧することができます。インターネットを閲覧する場合は、データ通信や WiFi 等で接続され、インターネット閲覧環境の状態である必要があります。



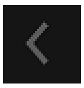
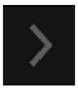

**ブラウザを開く**

①ホーム画面からをタップします。

②アドレスバーに閲覧したい URL を入力します。

**タスクバーを使用する**

ブラウザを開いた状態で画面を下にフリックするとタスクバーが表示されます。以下にタスクバーに表示されているアイコンの説明をします。

| | |
|---|---|
|  | 1 ページ戻ります |
|  | 現在表示しているページの後に接続したページに 1 ページ進みます。 |
|  | ウィンドウの確認ができます。各ウィンドウ右上にあるをタップすると、そのウィンドウを閉じます。をタップするとウィンドウを追加します。 |
|  | ブックマークを表示します。 |

(ファンクション)メニューキーを使用する

ホーム画面から

→  をタップすると表示される主な項目の説明をします。

<table>
<tr><td colspan="2">再読み込み</td><td colspan="2">ページを再読み込みします。</td></tr>
<tr><td colspan="2">停止</td><td colspan="2">読み込み中の時、読み込みを停止します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">Home</td><td colspan="2">ホームページを表示します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ブックマークを保存</td><td colspan="2">表示しているページをブックマークに登録します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">Close</td><td colspan="2">「最小化」: ブラウザを終了せずに他のアプリが開けます。<br>「終了」: ブラウザを終了します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">オフラインで読めるよう保存</td><td colspan="2">オフラインで読めるようにページを保存します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ページを共有</td><td colspan="2">ページを共有します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ページ内を検索</td><td colspan="2">ページ内を検索します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">デスクトップ版サイトを</td><td colspan="2">チェックを入れるとデスクトップ用のサイトを表示します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ブックマーク/履歴</td><td colspan="2">ブックマーク/履歴等を表示します。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">設定</td><td rowspan="3">全般</td><td>ホームページを設定</td><td>ホームページを設定できます。</td></tr>
<tr><td>フォームの自動入力</td><td>タップでウェブフォームに入力できるようにするかの設定ができます。</td></tr>
<tr><td>自動入力テキスト</td><td>ウェブフォームに自動入力するテキストの設定ができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">プライバシーとセキュリティ</td><td>キャッシュを消去</td><td>ローカルにキャッシュしたコンテンツとデータベースを消去します。</td></tr>
<tr><td>履歴消去</td><td>ブラウザの閲覧履歴を消去します。</td></tr>
<tr><td>セキュリティ警告</td><td>サイトの安全性に問題がある場合に警告を表示するかの設定ができます。</td></tr>
<tr><td>Cookie を受け入れる</td><td>サイトによる Cookie の保存と読み取りを許可するかの設定ができます。</td></tr>
<tr><td>Cookie をすべて消去</td><td>すべてのブラウザ Cookie を消去します。</td></tr>
</table>

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 位置情報を有効にする | サイトに現在地情報へのアクセスを許可するかの設定ができます。 |
| | | 位置情報アクセスをクリア | すべてのウェブサイトの位置情報アクセスをクリアにします。 |
| | | パスワードを保存 | ウェブサイトのユーザー名とパスワードを保存するかの設定ができます。 |
| | | パスワードを消去 | 保存されているすべてのパスワードを消去します。 |
| | ユーザー補助 | テキストの拡大縮小 | 表示倍率を設定できます。 |
| | | ダブルタップでズーム | 表示倍率を設定できます。 |
| | | 最少フォントサイズ | 最少フォントサイズを設定できます。 |
| | | 反転レンダリング | 黒が白に、白が黒に反転します。 |
| | | コントラスト | コントラストを設定します。 |
| | 高度な設定 | 検索エンジンの設定 | 検索エンジンが選択できます。 |
| | | バックグラウンドで開く | 現在のタブの後ろに新しいタブを開くかの設定ができます。 |
| | | JavaScript を有効にする | JavaScript を有効にするかの設定ができます。 |
| | | ウェブサイト設定 | ここのウェブサイトの詳細設定ができます。 |
| | | ページを全体表示で開く | 新しく開いたページを全体表示するかを設定できます。 |
| | | ページの自動調整 | 画面に合わせてウェブページを調整するかを設定できます。 |
| | | テキストエンコード | テキストエンコードを設定できます。 |
| | 帯域幅の管理 | 画像の読み込み | 画像表示の有無を設定できます。 |

## ネットワークへの接続

WiFi を使用するにはワイヤレスアクセスポイントまたは公衆無線 LAN にアクセスする必要があります。

WiFi ネットワークへ接続

①ホーム画面から

→

をタップします。

②スイッチをスライドさせ、有効にします。




③使用可能な周辺の WiFi ネットワークを検索し、結果が表示されます。

→

をタップしても検索します。

④接続したい WiFi ネットワークをタップします。パスワードが設定されている場合、パスワードを入力し「接続」をタップします。

・WSP を使用して WiFi ネットワークへ接続

この機能を利用するには WiFi ルーター側でも WSP がサポートされている必要があります。

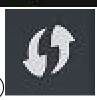
①ホーム画面から

→

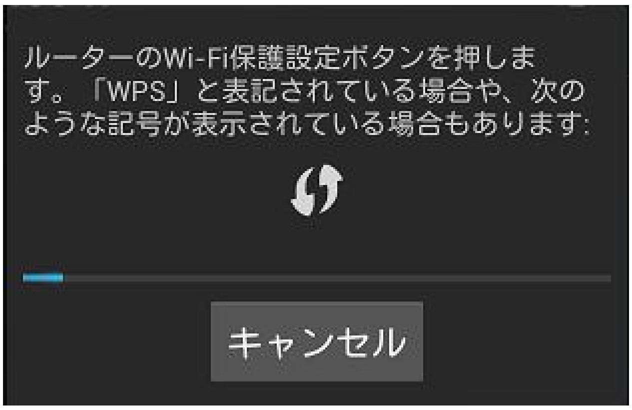
をタップします。

②スイッチをスライドさせ、有効にします。




③をタップします。

④画面の指示に従ってルーター側の WSP ボタンを押します。



WiFi テザリング

①ホーム画面から 設定 → その他... →

テザリングとポータブルアクセスポイ をタップします。

② Wi-Fi hotspot → Wi-Fiアクセスポイントを設定 Q5001 WPA2 PSKポータブルWi-Fiアクセスポイント をタップします。

③ネットワーク SSID を編集、セキュリティの種類を選択、パスワードを編集し、保存 をタップします。

④「Wi-Fi hotspot」のスイッチをスライドさせ、有効にします。




⑤使用するデバイスで本端末の WiFi ネットワーク(ネットワーク SSID)を検索し、接続します。③でパスワードを設定した場合、接続時にこのパスワードを入力する必要があります。

## Bluetooth

Bluetooth を使用する場合は Bluetooth 接続したデバイスから 10 メートル以内の距離でご使用ください。




Bluetooth を有効にする

①ホーム画面から 設定 → Bluetooth をタップします。

②スイッチをスライドさせ、有効にします。




③Bluetooth を有効にすると名前が表示されます。名前をタップして他のデバイスに表示/非表示するかを選びます。

④ → 端末の名前を変更 をタップすると表示される名前を変更できます。編集後、「名前を変更」をタップして変更を保存します。

Bluetooth デバイスとペアリングする

他の Bluetooth デバイスと Bluetooth 接続するには、本端末と相手方のデバイスの両方の Bluetooth を有効にして、初めにペアリングをします。

①ホーム画面から

→

をタップします。

②スイッチをスライドさせ、有効にします。




③周辺にある Bluetooth デバイスが検索結果として表示されるので、該当するデバイスをタップし、画面の指示に従ってペアリングをします。

・他の Bluetooth デバイスと本端末がペアリング済みで両方にペアリング情報が保存されている場合、Bluetooth を再接続すれば、データの転送ができます。

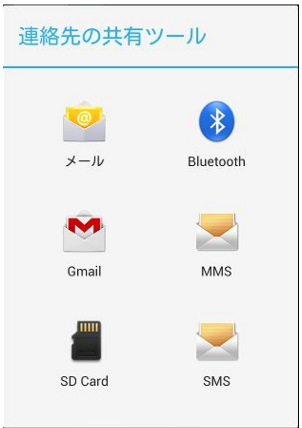
・ペアリングを解除する場合、ホーム画面から

→

をタップし、ペアリングされたデバイスのリストから該当するデバイスをタップしペアを解除をクリックします。

Bluetooth によるファイルの送信

メニューに共有ツールとして Bluetooth が表示され、タップした場合、Bluetooth を介してファイルの送信ができます。

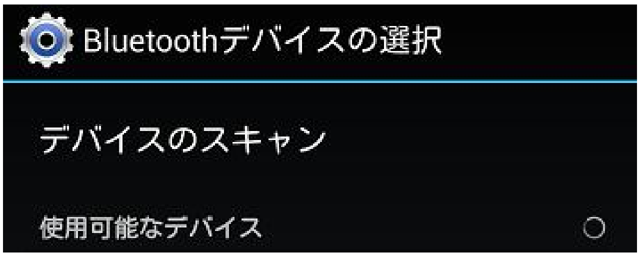






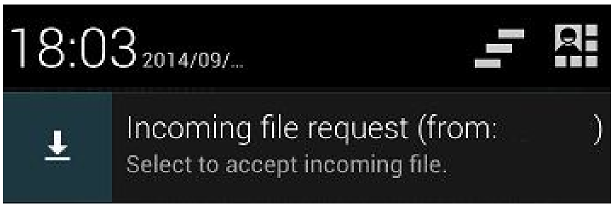
Bluetooth を選択(タップ)すると Bluetooth デバイスの選択画面が表示されますのでファイルを送信したいデバイスをタップします。

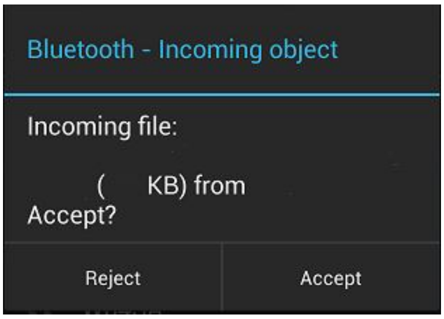
(送信先のデバイスの Bluetooth 機能を ON にし、本製品で検索できるようにしてください。)




Bluetooth によるファイルの受信

1. 本製品でファイル転送要求が受信されると、通知アイコンが表示されます。
2. 「通知パネル」のページを参照し、該当の「通知パネル」を表示させ、タップします。




3. ダイアログが表示されますので、「Accept」をタップしてファイルを受信します。

## USB ケーブルでの PC 接続

付属の USB ケーブルを使用して PC と接続し、ファイルの転送ができます。




①本製品と PC を USB ケーブルで接続します。
②「USB マスストレージ」の画面が表示されたら、「USB ストレージを ON にする」をタップします。
③「USB ストレージを ON にすると、使用中のアプリの一部が停止し、USB ストレージを OFF にするまで使用できなくなる場合があります。」が表示されたら、「OK」をタップします。




「通知パネル」を開くと現在の接続タイプが表示されます。表示された現在の接続タイプをタップすると接続タイプの一覧が表示され、タイプの変更ができます。
(通知パネルの表示方法は「通知パネル」を参照してください。)

USB ストレージ：本製品を USB マスストレージデバイスとして使用し、本製品と PC 間でファイルを転送できます。

メディアデバイス(MTP)：本製品と PC 間で写真、曲、およびビデオなどのメディアファイルを転送する際に使用します。

カメラ(PTP)：本製品と PC 間で写真やビデオを転送する際に使用します。

# アプリケーション

## アプリケーション一覧




①ホーム画面からをタップするとアプリの一覧が表示されます。

②画面を右から左へフリックし、アプリの一覧画面を切り替えられます。

## アプリケーションのアンインストール

①ホーム画面から→をタップします。

②「ダウンロード済み」一覧に表示されたアンインストールしたいアプリをタップします。

③「アプリ情報」が表示されますので「アンインストール」をタップします。

④確認画面が表示されますので、「OK」をタップします。




## アプリケーションのキャッシュを消去する

①ホーム画面から→をタップします。

②一覧に表示されたキャッシュを消去したいアプリをタップします。

③「アプリ情報」が表示されますので、「キャッシュを消去」をタップします。

## 時計

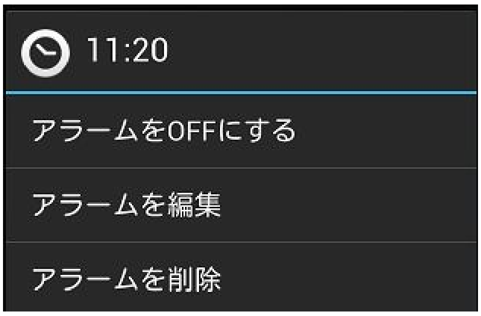
### アラームの追加

①ホーム画面から アプリ → 時計 をタップします。

② → アラームの設定 をタップして、アラームの時刻、音、繰り返し等を設定します。

③「完了」をタップします。

### アラームの削除




①ホーム画面から アプリ → 時計 をタップします。

②アラームリストから、削除したいアラームを長押しします。

③「アラームを削除」をタップします。

④「OK」をタップします。

### アラームの設定

①ホーム画面から アプリ → 時計 をタップします。

② → 設定 をタップします。

③「設定」画面で各機能の設定ができます。

## FM Radio

FM Radio をご使用される場合、市販のイヤホンやヘッドホンをイヤホンマイク端子に接続して下さい。受信アンテナとして機能します。

①ホーム画面から アプリ → FM Radio をタップします。

② → 検索 をタップします。

③チャンネル検索が終わった後、チャンネルリストから選局します。




①FM Radio の ON/OFF をします。

②再生方法(スピーカー/イヤホン)の切り換えをします。

③現在再生している放送局を表示します。

④左方向にチャンネルを選局します。

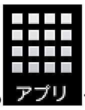
⑤右方向にチャンネルを選局します。

⑥ダイヤルを回して選局します。

⑦タップすると現在再生している放送局をお気に入りに追加します。お気に入りから削除する時は長押しします。

## カレンダー

予定を作成する

①ホーム画面から

→

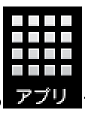
をタップします。

②  →予定を作成をタップします。

③タイトル、場所、時間等を編集、入力し、「完了」をタップします。

カレンダーの表示



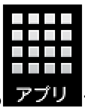

①ホーム画面から

→

をタップします。

②画面上部のタブをタップし、表示方法を切り替えます。

予定を共有する

①ホーム画面から→をタップします。

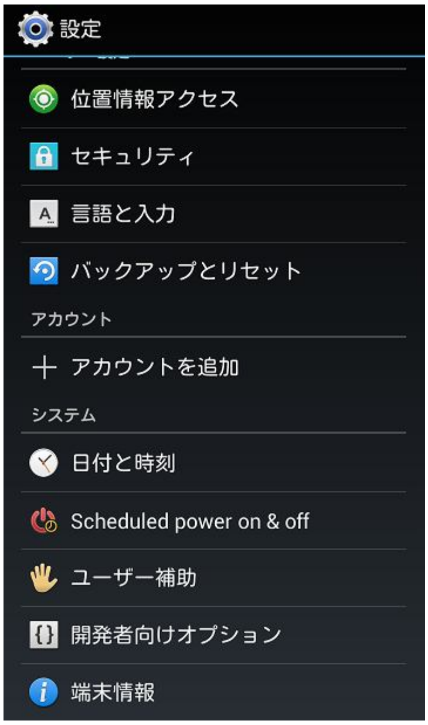
②予定を開きます。

③をタップします。

④選択した方法で共有します。

## アカウント

アカウントの設定をすると、メール等が同期できます。




アカウントを追加する

①ホーム画面からをタップします。

②「＋アカウントを追加」をタップします。

③アカウントタイプを選択します。

④画面の指示に従って、アカウント情報を入力します。

アカウントを削除する

①ホーム画面からをタップします。

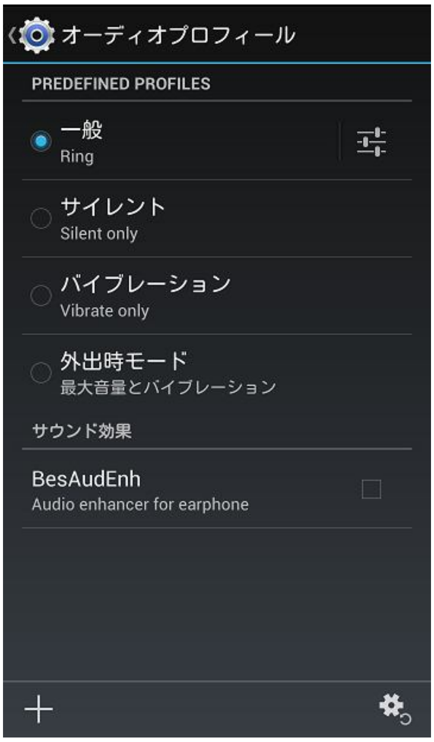
②「アカウント」の下に表示されている削除したいアカウントをタップします。

③「アカウント」下のをタップします。

④「同期」画面が表示されますので、ファンクション(メニュー)キーをタップした後、「アカウントの削除」をタップします。

⑤メッセージ画面が表示されますので「アカウントを削除」をタップします。

## オーディオプロフィールの設定




プロフィールを選択/編集する

①ホーム画面から 設定 →オーディオプロフィールをタップします。

②「一般」、「サイレント」、「バイブレーション」、「外出時モード」から選択します。

「一般」はをタップしてプロフィールを編集できます。

| | |
|---|---|
| Vibrate | 電話着信時にバイブレーションを作動させるかを選択できます。 |
| 音量 | 音量を調整できます。 |
| Voice call ringtone | 電話着信音を選択できます。 |
| Video call ringtone | ビデオ電話着信音を選択できます。 |
| デフォルトの通知音 | 通知音を選択できます。 |
| ダイヤルパッドのタッチ操作音 | ダイヤルパッドをタップした時、ダイヤル音を出すかを選択できます。 |
| タッチ操作音 | 画面をタップした時、タッチ音を出すかを選択できます。 |
| 画面ロックの音 | 画面をロックする時ロック音を出すかを選択できます。 |
| タッチ操作バイブ | ファンクション（メニュー）キー、ホームキー、リターン（バック）キーをタップした時、バイブレーションを作動させるかを選択できます。 |

## 日時の設定




日時を自動/手動で設定する

①ホーム画面から

→

をタップします。

②「日付と時刻の自動設定」をタップし、設定を自動か手動にするかを選びます。

③「Off」を選択されると手動設定になりますので、「日付設定」、「時刻設定」をタップし、それぞれ設定してください。

## システムの表示言語

①ホーム画面から

→

をタップします。

②「言語」をタップして、表示されたリストから言語を選択します。

## 位置情報アクセスの設定

①ホーム画面から

→

をタップします。

②以下の設定ができます。

| | |
|---|---|
| 位置情報にアクセス | チェックをすると位置情報へのアクセスを許可します。 |
| GPS 機能 | スイッチをスライドし ON にすると GPS 衛星から位置情報を取得します。 |
| Wi-Fi/モバイル接続時の位置情報 | チェックをすると、WiFi ネットワーク又はモバイル接続から位置情報を取得します。 |

## SIM カードのロック

端末使用時に SIM カードの PIN 入力を求めるかの設定ができます。ロックを有効にしたり、SIM カードの PIN を変更したりする前に、ご利用される SIM カードを提供している通信事業者に PIN (Personal Identification Number)情報についてご確認ください。間違った PIN を入力した場合に、SIM カードで許可されている連続試行回数は回数制限があります。この制限を超えた場合や、PUK (SIM ロック解除コード)の詳細についても通信事業者にお問い合わせ下さい。

①ホーム画面から

→

をタップします。

②「SIM カードロック設定」をタップします。

③「SIM カードをロックする」をタップしてチェックを入れます。

④PIN を入力し、OK をタップします。

## データの初期化

この操作を行うと、本製品の以下のデータを含む内部ストレージの全体が消去されます。

・Google アカウント

・システムやアプリのデータと設定

・ダウンロードしたアプリ

①ホーム画面から

→

をタップします。

②「データの初期化」をタップします。

③「本体内データを消去」をチェックすると「内部ストレージ」の初期化の他に、「本体」内にあるデータの消去も実行されます。

④「携帯端末をリセット」をタップします。

⑤「すべて消去」をタップします。

⑥初期化を行い、再起動されます。